

駅の広告について

36期生

I テーマ設定の理由

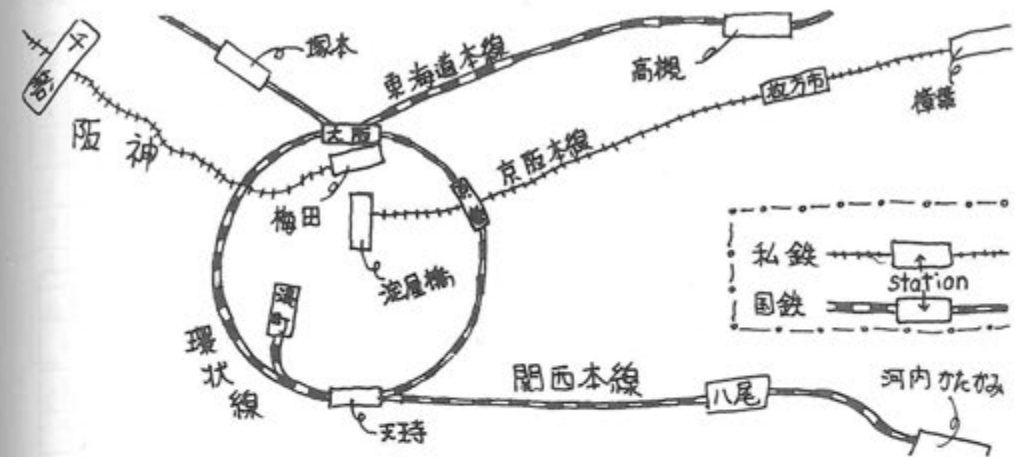
- 〃 広告を見ていて、不思議だな、と思った。それは、駅々によって広告の性質が違うからだ。広告とは人に見せるためにある。広告の性質がちがうということは、その駅で乗降する人の性質も違うということをやらづけている。奥の深そうな広告、そんな広告について調べてみよう！と思った。

II 研究方法

- 〃 範囲……………大阪府下
- 〃 調べる鉄道線……………国鉄
 - 環状線（大阪～天王寺～大阪（一周）） 17 駅
 - 東海道本線（塚本～大阪～高槻） 10 駅
 - 関西本線（湊町～天王寺～河内堅上） 10 駅
 - 京阪本線（淀屋橋～京橋～樟葉） 24 駅
 - 阪神本線（梅田～野田～千船） 6 駅
- 〃 調べる方法……………
 - 〃 ポスターなどは、国鉄がPRするものなどもあるので、正確な結果がでないため、省く。
 - 〃 一つの駅に同じものが2つ以上あったとしても1つとみなす。
 - 〃 一つの駅に、多数の線が入り混じっているときは、調べる線のホームだけ、調べる。
- 〃 評価の観点……………
 - 〃 優等列車の停車状態（特急、急行など）
 - 〃 市別（その市の性質）
 - 〃 駅別
 - 〃 鉄道別
 - 〃 種類別（本屋、塾など）
 - 〃 国、私鉄別

※ 図1参照 私鉄

<図1> 調べた鉄道線



国鉄編

環状線 1周17駅

ベスト10 (種類別)

位	種類	数枚	%
1	塾	49	12.4
2	料理	35	8.9
3	総合病院	29	7.4
4	銀行	20	5.1
5	競輪・競馬	19	4.8
6	食料品	18	4.6
7	内科	12	3.0
7	産婦人科	12	3.0
7	デパート	12	3.0
7	貴金属	12	3.0
合計 39種類		394	100

ワースト6

位	種類	数枚	%
1	書店	1	0.3
1	ペット	1	0.3
1	美容院	1	0.3
4	プロポーション	2	0.5
4	電気	2	0.5
4	つり	2	0.5

1駅あたり 23.2枚の広告がある。

<考察>

環状線は大阪の中心を走っているために他の国鉄や私鉄との連絡駅として使用されているため、その駅その駅の近くの広告よりもちがう場所の物の広告が多い。

そして大阪の中心はあまっている土地などは少ないので他の線に比べて不動産の数がきわめて少ない。（次ページへ）



デパートがベスト10に入っているということからも大阪の中心を走っているということが分かるようだ。しかし、大阪の中心を走っていて都会的すぎるため1駅あたりの広告の数は少ない。(前ページ参照)

すなわち会社は定着してしまって会社どうしの客のうばい合いが少なくなってしまったためだ。

東 海 道 本 線

ベスト10

位	種 類	個数	%
1	塾	32	11.6
2	総合病院	25	9.0
3	不動産	23	8.3
4	メガネ	14	5.1
5	食料品	13	4.7
5	おかし	13	4.7
7	産婦人科	12	4.3
7	貴金属	12	4.3
7	銀行	12	4.3
10	質	10	3.6
合計 32種類		277	100

塚本～大阪～高槻 10駅

位	種 類	個数	%
1	小児科	1	0.4
2	耳鼻科	2	0.7
2	薬局	2	0.7
4	内科	3	1.1
4	整形外科	3	1.1
4	衣服	3	1.1

↑

ワースト6

平均すると.....

1駅あたり27.7枚の広告がある。

<考察>

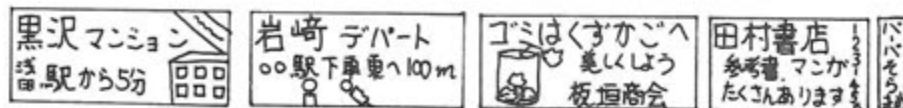
東海道本線は大阪の中心からはなれていく線のため、大阪の中心を走っている環状線と比べて不動産がとて多く3位に入っている。

高槻の駅には広告が多いのに新大阪駅にはほんの少ししかなかった。なぜだ？環状線と比べてもう1ついえることがある。

それは、ワーストの順位を見ると東海道本線は6つの内5つが病院や薬局である。これはやはり大阪の中心からはなれているためだろう。

東海道本線は他の線と連絡する駅があまりないので、その土地、土地の特色があらわれていたようだ。

いろんな
広告→



関 西 本 線(淡町～河内堅上)

ベスト5 (種類別)

位	種 類	個数	%
1	塾	28	13
2	デパート	14	6
3	家具	11	5
3	仏具	11	5
3	総合病院	11	5
合計 31種類 23部門		217	

ベスト9 (駅別)

位	駅 名	個数	市別	位	駅 名	個数	市別
1	加 美	47	大阪	6	平 野	19	大阪
2	志 紀	43	八尾	7	久 宝 寺	4	八尾
3	柏 原	36	柏原	8	河内堅上	3	柏原
4	八 尾	29	八尾	9	淡 町	2	大阪
5	天 王 寺	25	大阪	9	今 宮	2	大阪
合計10駅 3市				1駅あたり 21.7コ			
注：新今宮は環状線に入れました。							

<考察> ここは、都市、近郊、田舎が非常にはっきり分れている。淡町～天王寺が、都市、平野～柏原が近郊、河内堅下以東、奈良までが田舎である。

といっても、久宝寺は貨物主体の駅であるから、広告は少いようである。

淡町、今宮両駅は、大阪のど真ん中でもう会社も定着しきっているのだから、広告はほとんどなく、天王寺も付近のデパートなどの広告だけである。

逆に近郊は塾がやはり多く、塾全体の90%あまりをしめている。

種類別には塾が多い。3位に家具・仏具・総合病院が入っているが、これは他の線では見られず、柏原にそういう会社があるため入ったのだろう。つまり、それほど広告の必要性が少なく、さびれているということである。

国 鉄 総 評

ベスト10 種類別

	種 類	個数
1	塾	109
2	総合病院	65
3	料 理	52
4	銀 行	40
5	ス ポ ー ツ	39
6	不 動 産	38
7	食 料 品	37
8	産 婦 人 科	34
9	メ ガ ネ	29
10	家 具	28
10	貴 金 属	28

<考察> 塾がどの線でもトップである。しかし環状線の影響が多く、11個のうち環状線でベスト10に入っているうちの7個がある。他の線でも多少のちがいはあるが、そうになっている。つまり国鉄では、どこの駅は何の種類の看板が何個と決めているのだろう。その辺も今度はしらべてみたいと思う。



京阪本線(淀屋橋～樟葉)

まず、ベスト10(種類別)

位	種類	数(コ)	比率%
1	塾	115	11.3
2	不動産	90	8.8
3	会社	67	6.6
4	デパート	63	6.2
5	銀行	59	5.8
6	質	54	5.3
7	総合病院	53	5.2
8	メガネ	48	4.7
9	レジャー	35	3.4
10	料理店	34	3.3
合計	33種類,24部門	1018	100

そして……

ワースト5(種類別)

位	種類	数(コ)	比率%
1	小児科	1	0.1
2	結婚	4	0.4
3	耳鼻科	7	0.7
4	スポーツ	8	0.8
5	遊園地	10	1.0

<考察>

1駅あたりの数が最多である。いわば通勤路線ということである。それもベッドタウン化が進んでいるため、不動産が多く、広告も全体的に熱心である。

駅別にみると、大阪中心部のターミナル駅以外はワースト5には入っていない。ただ、天満橋が入っているのは、あまり広告する必要がない、完成された駅ということか？

ベスト10は、枚方、寝屋川両市の存在が濃い。この両市は、大阪に勤めている人が非常に多いので、大阪市内の塾、デパートの広告がかなり多く、当地の不動産も目立つ。

(駅別)

位	優等列車	駅名	数(コ)	市別	比率%
1	急(準)区	枚方市	86	枚方	8.4
2	急(準)区	寝屋川市	82	寝屋	8.1
3	急(準)区	香里園	69	寝屋	6.8
4	特(急)準(区)	淀屋橋	60	大阪	5.9
5	準(区)	牧野	59	枚方	5.8
6	準(区)	光善寺	48	枚方	4.7
7	区	門真市	47	門真	4.6
8	準(区)	御殿山	46	枚方	4.5
9	区	大和田	44	門真	4.3
10		森小路	43	大阪	4.2
合計	24駅、5市		1018		100
		1駅当たり42.4コ			

特—特急 急—急行 準—準急
区—区間急行

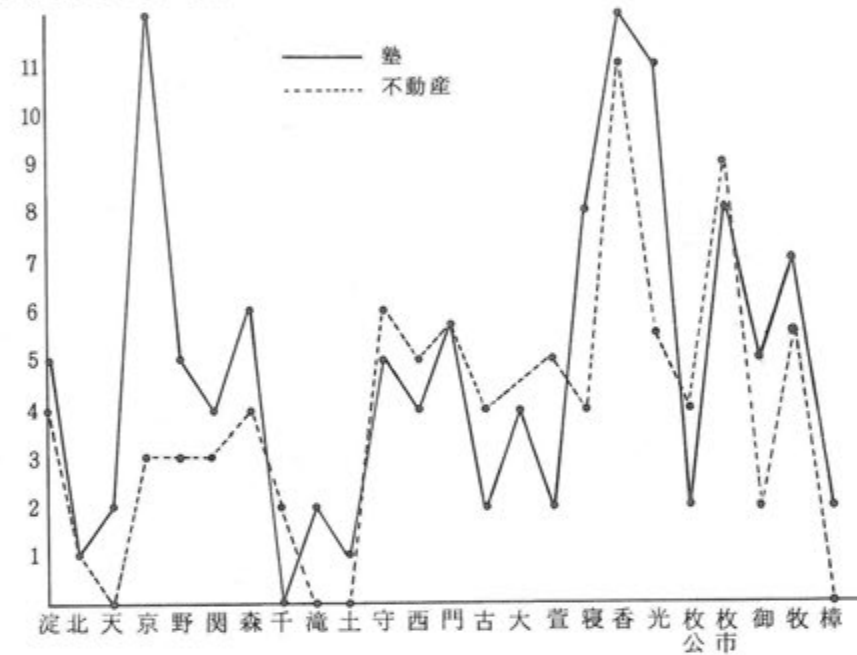
※ 枚方公園の急行は昼間時のみ停車

あと門真市が入っているが、これは近くにナショナル、自動車学校があるからと思われる。10位の森小路は、大阪市内でありながらも、ベッドタウンの性質を持っているためと思われる。ワースト5の枚方公園は、ラッシュ時に急行が停まらないからと思う。

種類別にみると、かなり塾が多い。塾といっても門真市の自動車学校、各駅の文化センターの案内などが多く、本当の塾は、 $\frac{1}{2}$ ぐらいだ。

不動産は、ベッドタウンらしく、寝屋川、枚方両市にかたまって全体の50%がある。逆に、レジャーは、特急を通じてびわこに行けるため特急のとまるターミナルに全体の75%がある。あとは沿線のレジャー地である枚方パークなど。

病院は、どこにでもでき始めたため、沿線に一定に散らばっているが、銀行などは急行の停まる大きな駅に集中しているといえる。



阪神本線(梅田～千船)

ベスト5(種類別)

位	種類	個数	比率%
1	塾	26	16
2	不動産	19	12
3	雑誌	12	7
4	スポーツ	11	7
5	おかし	10	6
合計	163個		
	31種類 25部門		

(駅別)

位	駅名	個数	比率%	優等列車
1	梅田	57	34	特(急)準(普)
2	福島	39	24	準(普)
3	野田	33	20	急(準)普
4	千船	30	18	準(普)
5	姫島	18	11	準(普)
6	淀川	6	4	普

ある小駅の場面



<考察> 他の線とは少しちがう感じである。スポーツが4位に入っているが、これは競輪・競馬と、甲子園球場にかかわりあいが深いためだと思われる。しかし、やはり不動産・塾が多く現代を物語っていることがあげられる。

ここは、駅別にみると、特急・急行・準急の停まる駅が広告が多いのが特長である。今は6駅だけだが、神戸の方まで見てもそうではないだろうか。

1駅あたり 27.2コ



私鉄総評

私鉄ベスト9

位	種類	枚数	%
1	塾	141	11.9
2	不動産	109	9.2
3	会社	71	6.0
4	デパート	67	5.7
5	銀行	63	5.3
6	総合病院	62	5.2
7	質	57	4.8
8	メガネ	54	4.6
9	料理	39	3.3
合計 1181 枚		100	

1駅あたり 39.4枚の広告がある。

国鉄と比べて……

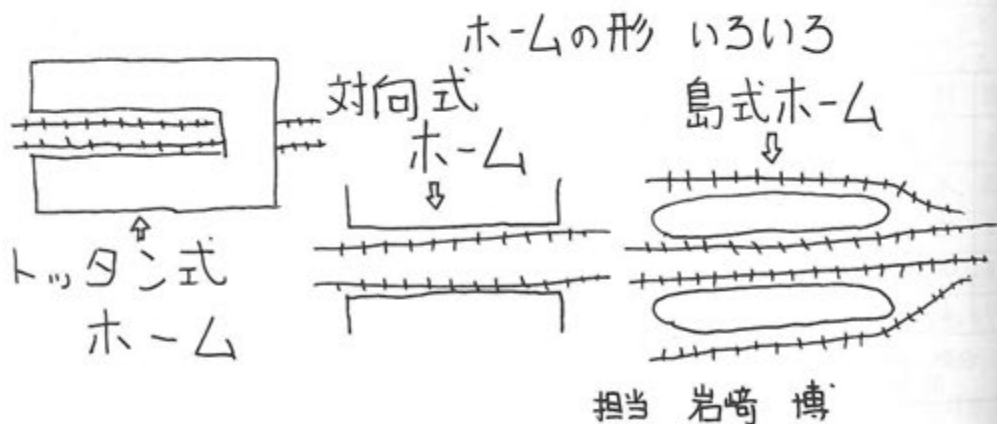
<考察>

両方ともだんかつで塾が1位である。これはこのごろ塾がどんどん増えてきたため他の塾に生徒をとられたくないための広告が多いのだろう。

私鉄はデパートが4位に入っている。

国鉄は8位に入っているが、それは私鉄の $\frac{1}{2}$ 数にすぎない。やはり国鉄はさびれた所を走っているということが分かる。それは1駅あたり広告の数でも分かる。つまり、国鉄は赤字なのである。

※ P61参照



総合

ベスト10 (種類別)

位	種類	個数
1	塾	250
2	不動産	147
3	総合病院	127
4	銀行	103
5	料理	91
5	会社	91
7	デパート	88
8	メガネ	83
9	質	76
10	食料品	66
合計 35 種類 24 部門		2069 コ

(駅別)

位	駅別	個数	市別	優等列車	線名
1	枚方市	86	枚方	急(準)区	京阪
2	寝屋川市	82	寝屋	急(準)区	京阪
3	香里園	69	寝屋	急(準)区	京阪
4	淀屋橋	60	大阪	特急(準)区	京阪
5	牧野	59	枚方	準(準)区	京阪
6	梅田	57	大阪	特急(準)	阪神
7	光善寺	48	枚方	準(準)区	京阪
8	門真市	47	門真	区	京阪
8	加美	47	大阪		関西
10	大和田	44	門真	区	京阪
1駅当たり 31.4個		66 駅			

<考察> 非常に塾、不動産、病院が多い。塾というものは受験戦争。不動産というものは、住宅難。病院というものは、医者がもうけていることを、それぞれ反えいしているといえる。

広告をはる人々は、客がくるのを考えているのだから、人間は注意しなければ、あやつられそうなかんじである。

そして、鉄道別にみると、国鉄は、活気のなさがみえる。阪和線など調べられなかったのは、はっきりはいえないが、調べたかぎりではそうである。私鉄はそれぞれ個性あるターミナルをもち活気にあふれていて、浴線にも個性がみられる。